

報道関係者各位

横須賀市議会議員
藤野 英明

横須賀市長選挙では、『勝手連』として 吉田雄人さんを応援します

「希望」を感じて生きていかれる「新しい横須賀」を
市民と共に創る「新しい市長」の誕生をめざします

横須賀市長選挙において、私は『勝手連』として、吉田雄人さんを応援いたします。

私はこの4年間、蒲谷市長の市政運営を間近に見つめ、また市議会での質疑を通じて、緊急に解決すべき問題が山積みで危機的状況にある本市のリーダーとして、現市長はふさわしくない、との結論に至りました。

特に、派遣切りなど雇用危機が差し迫っていた昨年12月という重大な時期に、緊急経済対策・雇用対策を打ち出す前に、自らは早々と続投を表明した現市長には、厳しい状況に置かれた市民を想う気持ちは無いのだと強く失望しました。同時に、やはり新しい市長の誕生が不可欠だと決意しました。

そこで予算議会の終了後、現時点での立候補予定者（呉東正彦さん・吉田雄人さん）にお会いしていただき、市長として目指す『横須賀の未来の姿』とは何か、またその未来像の実現に必要な政策群を市民のみなさまに契約として掲げる『マニフェスト』はどのようなものか等のお話をうかがい、加えて現市長に最も欠けている資質である『情熱の強さ』を体感させていただきました。

約1ヶ月間、市民の方々のご意見もうかがいながら熟慮に熟慮を重ねた結果、私は本日のこの結論に至りました。その判断基準は「希望を感じて生きていかれる新しい横須賀を市民と共に創り出すことができる新しい時代の市長にふさわしいか」でした。

（呉東正彦さんの、市民活動のリーダーとしての長年のご活躍に対する私の尊敬の念は、この判断をした現在でも全く変わりません。過去も現在も高く評価しています）

私は、あくまでも『勝手連』として吉田さんを全力で応援します。

吉田さんから応援依頼や要請の言葉を一切受けていませんし、選挙対策本部に入るようなことは決してありません。これから私が行なうことは、市民のみなさまに広く呼びかけて、想いを同じくする市民の方々と一緒に、新しい横須賀を創るための『勝手連』運動をまきおこしていきたいと考えています。あくまでも市議として無所属を貫いてきた私は、組織やしがらみとは全く無縁の、「希望ある新しい横須賀を創り出したい」という想いの1点でつながった新しい『勝手連』運動を行ない、新しい市長の誕生を支援していきます。

以上

（本件のお問い合わせ先：046（824）3162、070（6401）2832）